


**三菱シーケンサ  
テクニカルニュース**

No. PLC-D-531 1/4

2005年 9月

<b>表 題</b>	CC-Link Ver. 1ボード生産中止のお知らせ
<b>適用機種</b>	A80BD-J61BT11, A80BD-J61BT13

三菱汎用パソコン用ボードに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、長い間ご愛顧いただいておりますCC-Link Ver. 1ボードの生産を下記のとおり中止させていただきますので、ご了承の程宜しくお願いいたします。

## 記

## 1. 生産中止機種

品 名	形 名	備 考
CC-Link Ver. 1ボード *1	A80BD-J61BT11	マスタ局／ローカル局用
	A80BD-J61BT13	ローカル局用

\*1：CC-Link Ver. 1ボードに付属のCC-Linkソフトウェアパッケージ(SW4DNF-CCLINK-B)，およびバージョンアップ品(SW4DNF-CCLINK-V)も生産中止となります。

## 2. 生産中止時期

- ・受注生産移行 2006年 2月末日
- ・受注締め切り 2006年 5月末日
- ・生産中止日 2006年 6月末日

## 3. 生産中止理由

- ① CC-Link Ver. 1ボードに使用している部品が生産中止となっており、製品の継続生産が困難になっているため。
- ② 上位互換品である機種（CC-Link Ver. 2ボード：Q80BD-J61BT11N）が発売されているため。  
(2005年6月)

## 4. 修理対応

- ・修理対応期間 2013年 6月末日 （生産中止後、7年間）

## 5. 代替機種

生産中止機種から代替機種へ移行する場合、次ページに示す点に注意してご使用ください。  
ユーザアプリケーションは、変更する必要がありません。

生産中止機種	代替機種	備 考
A80BD-J61BT11	Q80BD-J61BT11N	Q80BD-J61BT11Nは、マスタ局／ローカル局用のCC-Link Ver. 2ボード
A80BD-J61BT13		

## 6. 生産中止機種から代替機種へ移行するときの注意事項

## (1) 基本ソフトウェア (OS) の変更

代替機種のCC-Link Ver. 2ボードは、基本ソフトウェアがMicrosoft® Windows® 95 Operating SystemまたはMicrosoft® Windows® 98 Operating Systemのパソコンに装着して使用することができません。基本ソフトウェアを下表にしたがって変更してください。

生産中止機種、代替機種の各ボードが対応しているパソコンの基本ソフトウェアは、下表に示すとおりです。(いずれも、日本語版)

基本ソフトウェア (OS)	生産中止機種	代替機種
	A80BD-J61BT11 A80BD-J61BT13	Q80BD-J61BT11N
Microsoft® Windows® 95 Operating System	○*1	×
Microsoft® Windows® 98 Operating System	○*1	×
Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0	○	○
Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System	○	○
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System	○	○
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System	×	○

○：対応しています ×：対応していません

\*1：ローカル局として使用する場合、対応しています。

## (2) 複数のボードを装着している場合

同一のパソコンにCC-Link Ver. 1ボードとCC-Link Ver. 2ボードを混在して使用することはできません。したがって、同一のパソコンに複数のCC-Link Ver. 1ボードを装着している場合は、すべてCC-Link Ver. 2ボードに置き換えてください。

## (3) ソフトウェアパッケージの入換え

CC-Link Ver. 2ボードを使用時は、CC-Link Ver. 2ボード用のソフトウェアパッケージ (SW1DNC-CCBD2-B) を使用してください。(CC-Link Ver. 1ボード用のソフトウェアパッケージ (SW4DNF-CCLINK-B) は使用できません。)

CC-Link Ver. 1ボード用のソフトウェアパッケージをアンインストールし、CC-Link Ver. 2ボード用のソフトウェアパッケージをインストールしてください。

## (4) CC-Linkパラメータの移行

CC-Link Ver. 1ボード用のソフトウェアパッケージをアンインストールすると、設定していたパラメータが削除されます。

CC-Link Ver. 1ボードのパラメータを移行したい場合は、CC-Link Ver. 1ボード用のソフトウェアパッケージをアンインストールする前に、“パラメータバックアップ/リストアツール” \*2 を使用してパラメータのバックアップを行ってください。

\*2：“パラメータバックアップ/リストアツール” について

CC-Linkボードのパラメータをバックアップおよびリストアするための専用ツールです。

SW1DNC-CCBD2-BのCD-ROMに格納されています。

**ポイント**

生産中止機種から代替機種へ移行するときは、代替機種の以下マニュアルにて注意事項をご確認ください。

Q80BD-J61BT11N形CC-Linkシステムマスタ・ローカルインタフェースボードユーザズマニュアル (SW1DNC-CCBD2-B対応) 取説番号：SH(名)-080526

## 7. 代替機種、生産中止機種の仕様比較

項目	仕様		
	Q80BD-J61BT11N	A80BD-J61BT11	A80BD-J61BT13
伝送速度	156kbps/625kbps/2.5Mbps/5Mbps/10Mbps 選択可能		
最大ケーブル総延長 (最大伝送距離)	1200m		
最大接続台数 (マスタ局時)	64台		
占有局数 (ローカル局時)	リモートネット-Ver.1モードの場合： 1局または4局 リモートネット-Ver.2モードの場合： 1局～4局 リモートネット-追加モードの場合： 1局～4局	1局または4局	
1システムあたりの最大リンク点数	リモート入出力 (RX, RY) : 8192点 リモートレジスタ (RWw) : 2048点 リモートレジスタ (RWr) : 2048点	リモート入出力 (RX, RY) : 2048点 リモートレジスタ (RWw) : 256点 リモートレジスタ (RWr) : 256点	
リモート局/ローカル局/インテリ ジェントデバイス局/待機マスタ局 1局あたりの最大リンク点数	リモート入出力 (RX, RY) : 128点 (ローカル局は126点) リモートレジスタ (RWw) : 32点 リモートレジスタ (RWr) : 32点	リモート入出力 (RX, RY) : 32点 (ローカル局は30点) リモートレジスタ (RWw) : 4点 リモートレジスタ (RWr) : 4点	
通信方式	ブロードキャストポーリング方式		
同期方式	フレーム同期方式		
符号化方式	NRZI方式		
伝送路形式	バス (RS-485)		
伝送フォーマット	HDLC準拠		
誤り制御方式	CRC ( $X^{16} + X^{12} + X^5 + 1$ )		
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル/CC-Link専用高性能ケーブル/ Ver. 1.10対応CC-Link専用ケーブル*1		
RAS機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動復列機能</li> <li>・子局切離し機能</li> <li>・リンク特殊リレー/レジスタによる異常検出</li> </ul>		
装着可能枚数	最大4枚*2		
装着スロット	パソコン PCIバススロット (ハーフサイズ)	パソコン PCIバススロット	
PCIバス仕様	32ビットバス 基本クロック : 33MHz DC5V±5% PCI規格 Rev. 2.2	32ビットバス 基本クロック : 33MHz DC5V±5% PCI規格 Rev. 2.1	
占有スロット	1スロット		
DC5V内部消費電流	0.56A	0.4A	
質量	0.11kg	0.16kg	
価格	120,000円	198,000円	120,000円

\*1 : CC-Link専用ケーブルとCC-Link専用高性能ケーブルの混在はできません。

\*2 : 同一パソコンで、CC-Link Ver. 2ボードとVer. 1ボードを混在して使用することはできません。



**三菱電機株式会社** 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 (オフィスタワーZ棟15階)	(03) 6221-2190
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3792
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区浦心11番地(明治生命ビル)たま新都心ビルランドアクシスタワー3F	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

**インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス**

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>  
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録(無料)が必要です。

**三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談**

※1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始を除く通常業務日  
 ※2: 春期・夏期・年末年始を除く

●電話技術相談窓口

対象機種種	電話番号	受付時間 <sup>※1</sup>	
MELSEC-Q/QnA/A	シーケンサ一般(ネットワーク/インテリジェント機能ユニット以外) ネットワーク、シリアル コミュニケーションユニット インテリジェント機能ユニット(ネットワーク以外)	052-711-5111 052-712-2578 052-712-2579	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSOFTシーケンサ プログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□IWD-GPPA/GPPQなど	052-711-0037	
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□DSF-CSKP/OLEX/XMOPなど	052-712-2370	
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど		
MELSEC計装/Q二重化	プロセCPU (Q12/Q25PHCPU) 二重化CPU (Q12/Q25PRHCPU) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830	
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417	

●FAX技術相談窓口

対象機種種	FAX番号	受付時間 <sup>※1</sup>
上記全対象機種	052-719-6762	9:00～16:00(受信は常時 <sup>※2</sup> )

**△安全に関するご注意**

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため  
 ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。